

子どもたちの、

ことばにならない

こころの声に耳をすますには？

子どもたちは、そのこころの中を行動や表情で伝えてくれます。

大人のメガネをちょっと外して、

子どもたちからのサインの意味を一緒に考えてみませんか？

イヤイヤ期やかんしゃくなど、「困ったな」と思う行動の裏には、

どんな気持ちが隠れているのでしょうか？

具体的な事例を交えながら探っていきます。

さらに、子どもの権利についても考え、

私たち大人にできる関わり方を見つけていきましょう。

5月22日（木） 10：00～11：30

場所：子ども家庭支援センター

「きらら中央」勝どき分室 地域活動室

対象：区内在住の未就学児の保護者

託児：1歳～未就学児対象



講師：丹羽 健太郎さん

当施設で人気講座「子どもに伝わるほめ方・しかり方」の担当講師。

筑波大学大学院博士課程修了 博士（学術）。

児童福祉施設、医療機関等において心理士として相談業務に携わり、

現在は椙山女学園大学教育学部にて保育者・小学校教諭の養成に携わる。

名古屋市統合保育スーパーバイザー、保育カウンセラーとして現場に足を運びながら、発達障害等のある子どもやトラウマや不安をもつ子どもたちを理解し、大人が支えられる方法を構築するための研究に従事している。



QRコードでお申込みください。（抽選制）

※5/2（金）以降に抽選結果をメールにてお知らせします。

メールが届かない場合はお電話でお問い合わせください。

（03-3534-2103）